

キャリアイメージ（心理判定員）

職位区分	異動・配属		研修制度		キャリアに関わらず 受講（任意研修）
技師級 主任技師級	■ 4 年程度でジョブローテーションを行い、児童福祉、障害福祉など各分野での対人援助業務の基礎的な技術・知識を習得するとともに、適正を見出します。異動を経験する中で、幅広い職務経験を積み重ねていきます。	技師級・主任技師級 ジョブローテーション ・ こども家庭相談センター ・ 精神保健福祉センター ・ 知的障害者更生相談所 ・ 市町村人事交流 ・ 本庁 など	専門研修・法定研修 ・ こども家庭相談センター新任職員研修 ・ 新任ワーカー研修 ・ 一時保護所体験実習 ・ 全国児童相談所研究会新任児童福祉司ワークショップ ・ 児童福祉司任用前研修(法定) ・ 児童福祉司任用後研修(法定)	全体研修 ・ 新規採用職員研修 ・ 2 年目職員研修 ・ 3 年目職員研修	
主査級	■ 行政経験を通じ、社会の変化を捉え、主体的に課題設定できる力や創意工夫する力を養いながら、心理職としての専門能力の幅を広げます。市町村への人事交流を経験する可能性もあります。	主査級 ・ こども家庭相談センター ・ 精神保健福祉センター ・ 知的障害者更生相談所 ・ 市町村人事交流 ・ 本庁 など		・ 中堅職員研修（8 年目）	
係長級	■ 係長級は、監督者として後輩の指導・育成とともに、心理職員としての能力・資質に磨きをかけ、実務の中心的役割を担います。	係長級 ・ こども家庭相談センター ・ 精神保健福祉センター ・ 知的障害者更生相談所 ・ 本庁 など	・ 児童相談所児童心理司指導者研修 ・ 指導担当児童福祉司任用前研修(法定)	・ 係長研修	
出先課長・ 本庁補佐級	■ 出先課長・本庁補佐級では、専門分野のリーダーとしての役割を担って業務を推進します。人材育成など組織マネジメントを行います。	出先課長・本庁補佐級 ・ こども家庭相談センター ・ 本庁 など	・ 児童福祉司SVを育成する立場にある指導的職員へのブロック研修等	・ 課長補佐研修	
所長・ 本庁課長級	■ 所長・本庁課長級では、所属長として統括する役割を担って業務を推進します。県全体を俯瞰して調整する役割も担います。	所長・本庁課長級 ・ こども家庭相談センター ・ 本庁 など	・ 児童相談所所長研修(法定)	・ 課長研修	
					・ 所内研修会 ・ ペアレント トレーニング研修 ・ 被害確認面接 研修 ・ 所内事例検討会 ・ 中央・高田セ ンター合同研修 ・ ベテラン職員に ケースワークを 学ぶ ・ 適宜外部機関の 研修会に参加 ・ トライマイン フォームドケア 学習会 ・ 子ども虐待対応母 子保健関係職員指 導者研修 ・ 教育関係・児童福 祉関係職員合同研修 ・ 性加害・性被害に 関する研修 等